北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 （整理番号）	入院前外来における標準化ストーマ術前教育プログラムの実装と術後アウトカムの評価：導入前後比較研究（B26-116）
当院の研究責任者 （所属・職位）	北里大学病院 看護部・副部長　松原　康美
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	該当なし（北里大学病院単施設研究）
本研究の概要・ 背景・目的	本研究は、入院前外来で実施する標準化ストーマ術前教育プログラムについて、教育内容や方法が患者さんにとって、わかりやすく役立つものであるか、また外来診療で継続して実施できるかを評価することを目的としています。さらに、プログラムを受けた患者さんの術後のストーマケアの習得状況や生活への適応を確認し、従来の術前教育を受けた患者さんと比較します。 本研究の結果は、ストーマ造設を受ける患者さんが手術後の生活を具体的にイメージし、安心してセルフケアを身につけられる教育内容の改善に役立つと考えています。
調査データ 該当期間	2025 年 12 月 1 日から 2026 年 11 月 30 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に当院で入院前にストーマ（人工肛門・人工膀胱）に関する術前教育を受け、はじめてストーマを造設された方で、18 歳以上の方を対象とします。
研究の方法 （使用する試料等）	利用する情報 2025 年 12 月 1 日から 2026 年 11 月 30 日までの電子カルテに記載のある以下の診療記録、検査データを利用します。 ① 背景：氏名、年齢、性別、現病歴、病期、既往歴、身長、体重、BMI、薬歴、家族構成、キーパーソン、就業の有無、生活レベル、自覚症状 ② 医師の説明：術前、術後の説明内容 ③ 治療内容：術式、手術日、術前・術後治療、術後合併症 ④ ストーマケア記録：術前教育、ストーマ位置決めの有無、術後記録、退院後記録、使用装具、ストーマケアを習得するまでの日数・装具交換回数、ストーマ関連した合併症 ⑤ 血液学的検査値：白血球数、赤血球数、血色素量、血小板数、C 反応性タンパク、総たんぱく、血清アルブミン ⑥ 画像検査：レントゲン画像、CT・MRI ⑦ 医療利用：術後在院日数、退院後 3 か月以内のストーマ関連予定外外来受診・緊急入院
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	研究機関の長の許可日からとします。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

本研究の資金源 （利益相反）	本研究の遂行のための費用は、科学研究費助成事業（科研費）基盤研究 C を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： **所属・職位：北里大学病院 看護部・副部長** **担　当　者：松原康美（マツバラヤスミ）** **電　　話：042-778-8420**
備　考	